

ブロードステージA型 (胴差し納まり) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

※製品落下および転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●**躯体への固定**

- ・タッピングねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・独立で取付けず、必ず躯体に取付けてください。
- ・外壁仕上がり後に先付けブラケットを取付けしないでください。

●**部材の固定**

- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

●**施工前の確認**

- ・妻ばり・妻笠木は戸袋に固定せず、必ず戸袋逃げ柱に固定してください。
- ・床面・格子に、足がかりになるものを設置しないでください。

▲注意

※製品倒壊のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●**基礎／柱建て納まりの場合**

- ・コンクリート・モルタルには急結剤は絶対に使用しないでください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・地盤の緩いところでは、柱の埋込み深さ・フーチングの大きさを考慮してください。

※地下埋設物（給排水管など）に影響を与えないでください。

- ・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・寒冷地では柱の埋込み深さを考慮してください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ10）をあけてください。
- ・養生期間は十分（4日～1週間以上）とり、その間重いものをのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●**シーリング処理**

- ・指定の箇所（特に接続部）にコーキング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・本体取付け前に、先付けブラケットの周囲にコーキング材が充てんしてあることを確認してください。

※シーリング処理の詳細については、先付けブラケット取付け説明書をご覧ください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●**絶縁処理**

- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

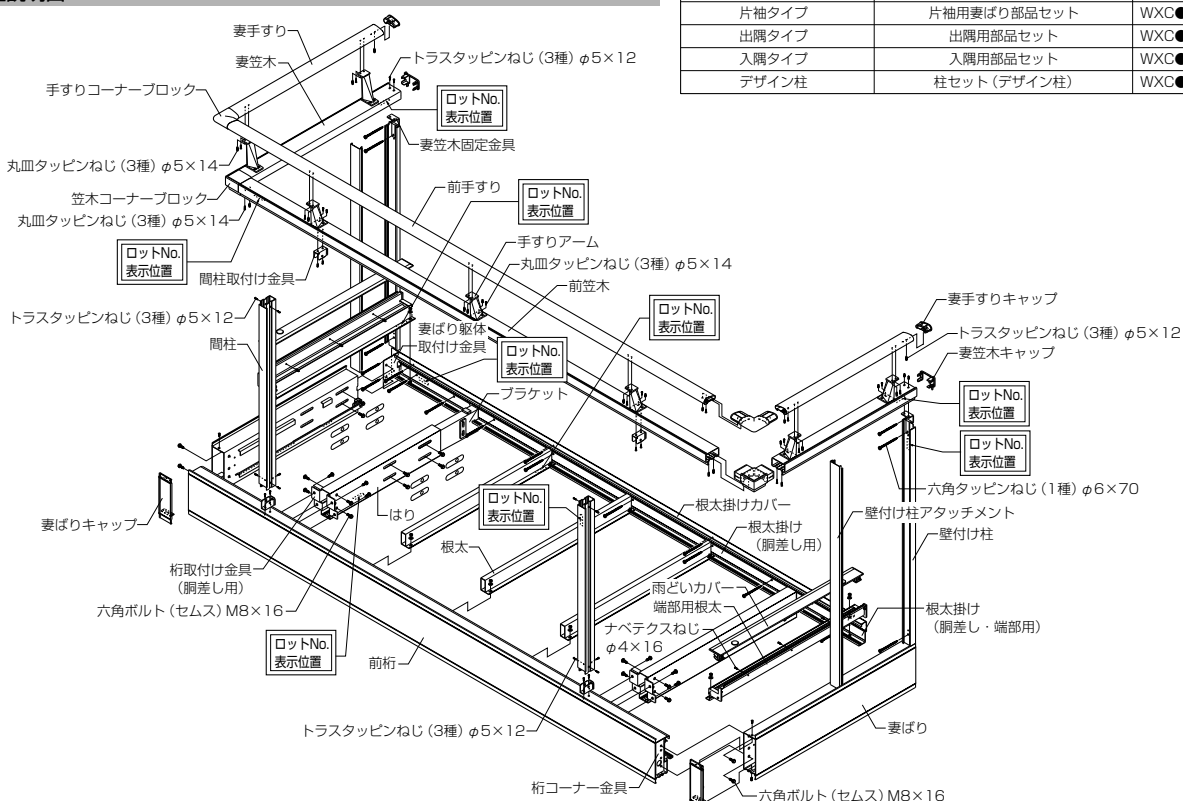
■取付け上のお願

- 水平・垂直は、水準器などで正確に出してください。
- 面材・特殊納まりの取付け説明書は、右記梱包に入っています。

種 類	梱包名称	商品コード
アクリル・ビシクロス・トラス・パンチング (内付け)	側面パネルセット (アクリル・パンチングパネルセット)	WXO●721~728, 731~738, 771~778, 781~788
間柱隠しパンチング	側面パネルセット (間柱隠しパンチング)	WXO■741~748
サイディングパネル	側面パネルセット (サイディング枠)	WXO●331~338
片袖タイプ	片袖用妻ばり部品セット	WXO●055, 065
出隅タイプ	出隅用部品セット	WXO●013
入隅タイプ	入隅用部品セット	WXO●033
デザイン柱	柱セット (デザイン柱)	WXO●044

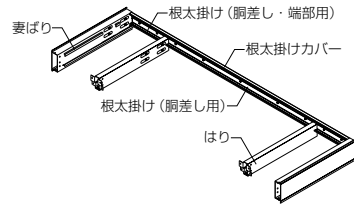
■内はT、G、K
●内はB、W、T、G、K

■構造説明図

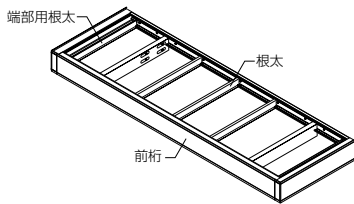


■取付け順序

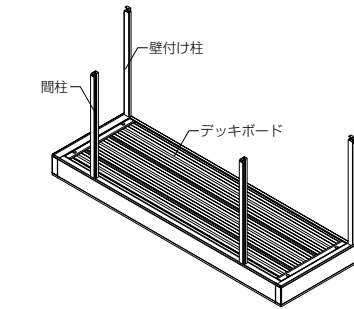
- 1 ブラケットへのコーキング材充てん
- 2 はりの取付け
- 3 根太掛け・根太掛けカバーの取付け
- 4 妻ばりの取付け



- 5 前桁の取付け
- 6 根太・端部用根太の取付け



- 7 デッキボードの取付け
- 8 壁付け柱・間柱の取付け

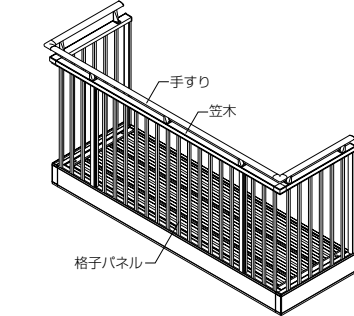


縦格子の場合

その他面材の場合

各面材に同梱の取付け説明書を参照してください。

- 9 笠木・格子パネルの取付け
- 10 手すりの取付け
- 11 雨どいの取付け

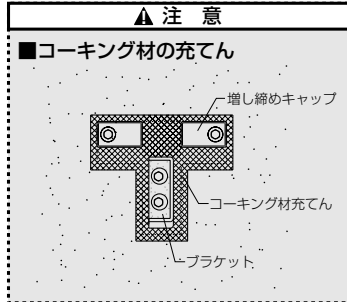


- 12 連結タイプの取付け

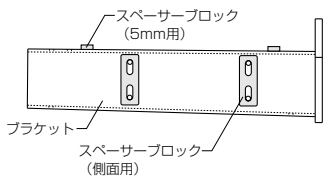
■取付け詳細

1 ブラケットへのコーキング材充てん

- ①目地パッキンをブラケットから取外します。
- ②ブラケットのボルト類の増し締めを必ず行ってください。
※ブラケット先端が5mm (0.5°) 上向くように締付けてください。
- ③増し締めキャップを外壁と同面になるように切断してください。
- ④バックアップ材を増し締めキャップへ差込み、コーキング材を充てんしてください。
- ⑤外壁と同面になるよう、コーキング材を全面に充てんしてください。
※シーリングをするときは必ずプライマーを塗布し、一成分形変成シリコン系低モジュラスタンプのものをお使いください。
- ⑥スペーサーブロック (5mm用/側面用) をブラケットへ張付けてください。

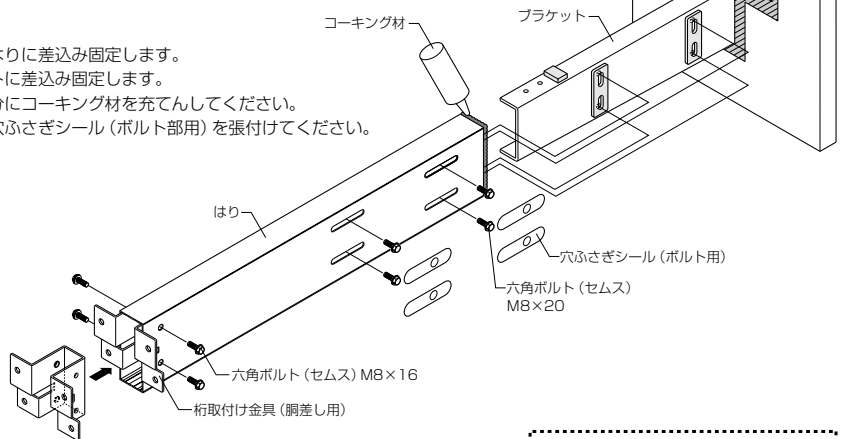


■スペーサーブロックの取付け位置

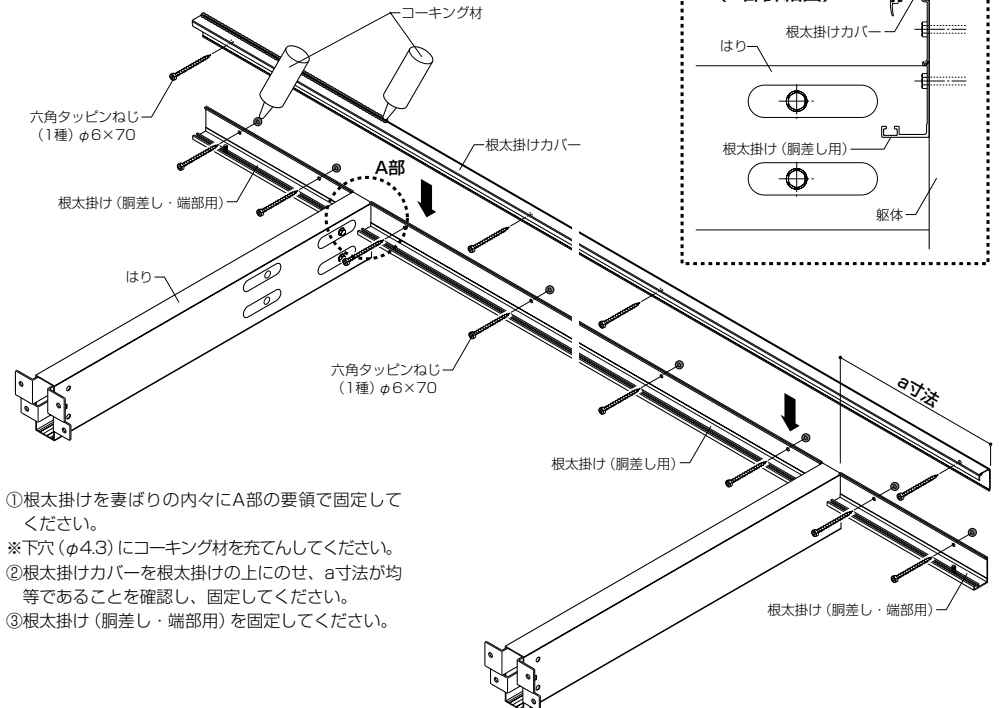


2 はりの取付け

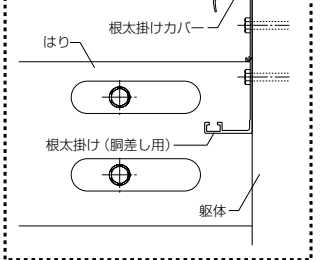
- ①桁取付け金具をはりに差込み固定します。
- ②はりをブラケットに差込み固定します。
※躯体に接する部分にコーキング材を充てんしてください。
- ③はりの長穴部に穴ふさぎシール (ボルト部用) を張付けてください。



3 根太掛け・根太掛けカバーの取付け



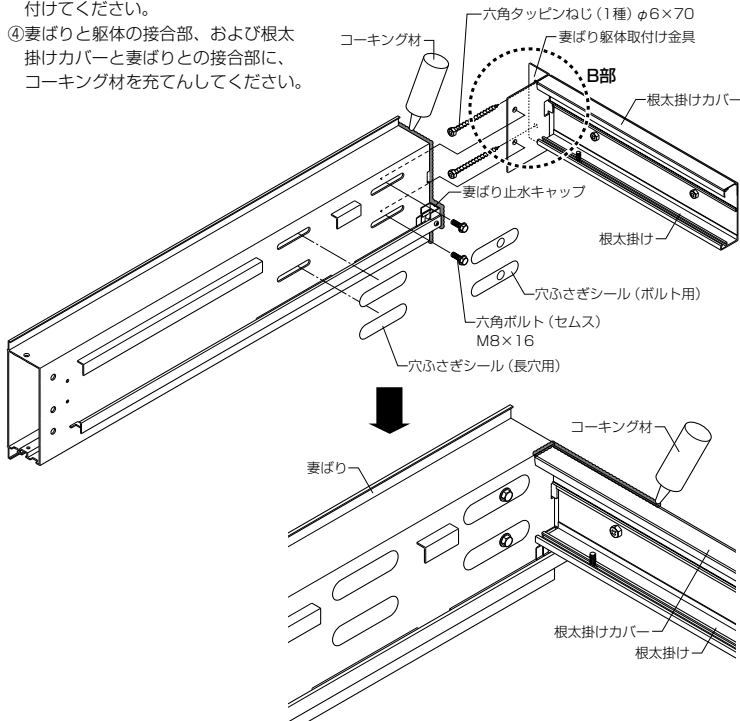
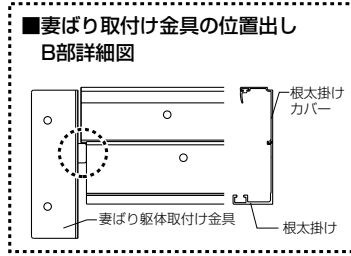
■根太掛けの取付け (A部詳細図)



- ①根太掛を妻ばりの内々にA部の要領で固定してください。
- ②下穴 (φ4.3) にコーキング材を充てんしてください。
- ③根太掛けカバーを根太掛けの上ののせ、a寸法が均等であることを確認し、固定してください。
- ④根太掛け (胴差し・端部用) を固定してください。

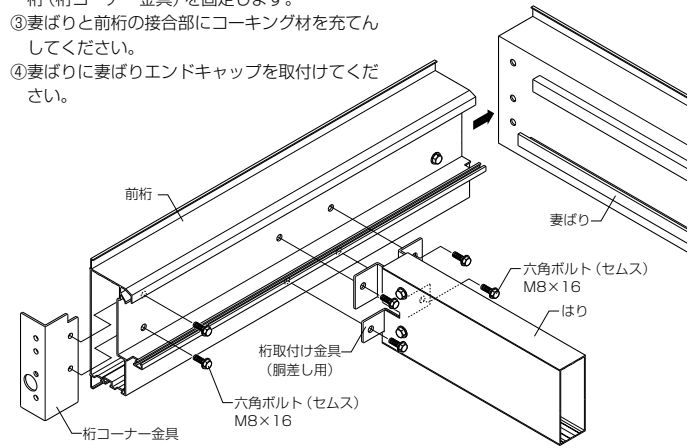
4 妻ばりの取付け

- ①妻ばり躯体取付け金具を、根太掛けカバーにB部の要領で位置出しして固定してください。
※下穴(φ4.3)にコーキング材を充てんしてください。
- ②妻ばりを妻ばり躯体取付け金具に差込み、固定してください。
- ③妻ばりの長穴部に、穴ふさぎシール(ボルト部用)および(長穴用)を張付けてください。
- ④妻ばりと躯体の接合部、および根太掛けカバーと妻ばりとの接合部に、コーキング材を充てんしてください。



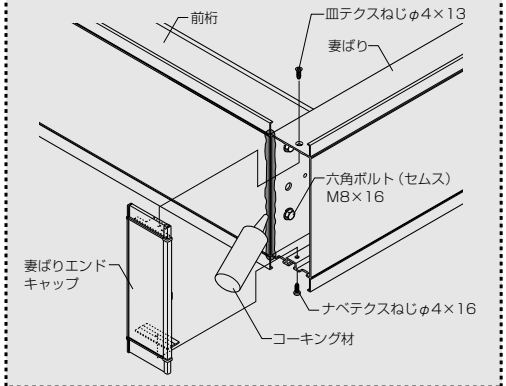
5 前桁の取付け

- ①桁コーナー金具を前桁に取付けます。
- ②はり(桁取付け金具)と前桁および妻ばりと前桁(桁コーナー金具)を固定します。
- ③妻ばりと前桁の接合部にコーキング材を充てんしてください。
- ④妻ばりに妻ばりエンドキャップを取付けてください。



注意

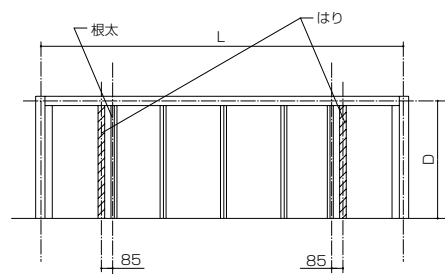
■前桁、妻ばり接合部のシーリング



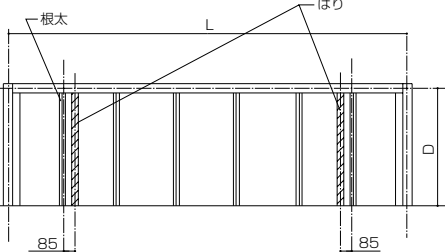
6 根太・端部用根太の取付け

- ①根太を前桁と根太掛けに仮固定します。
※根太の取付け位置は前桁の刻印に合わせてください。
- ②根太掛けに、直角になるように根太を固定します。
- ③デッキ材水密材を端部用根太に張付けます。
- ④端部用根太を前桁と根太掛けに仮固定します。
- ⑤端部用根太を妻ばりに固定した後、仮固定していたナットを本固定してください。
- ⑥端部根太カバーを前桁に固定します。

【関東間、関西間、九州・四国間】

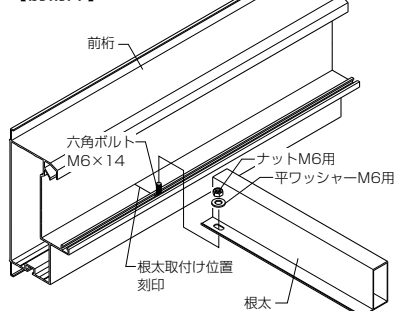


【メーター】

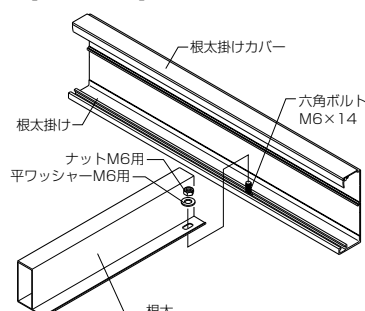


■根太の取付け詳細

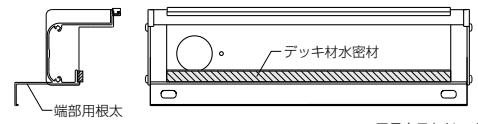
【前桁部】



【根太掛け部】

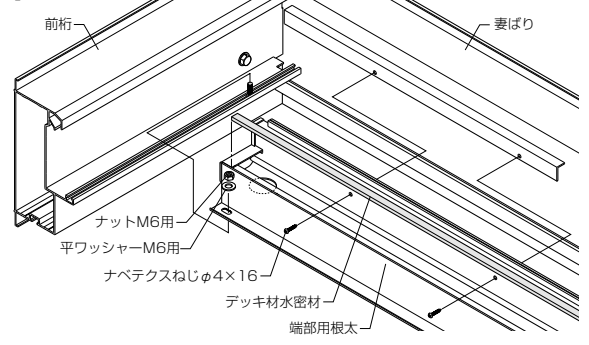


■端部用根太へのデッキ材水密材取付け位置

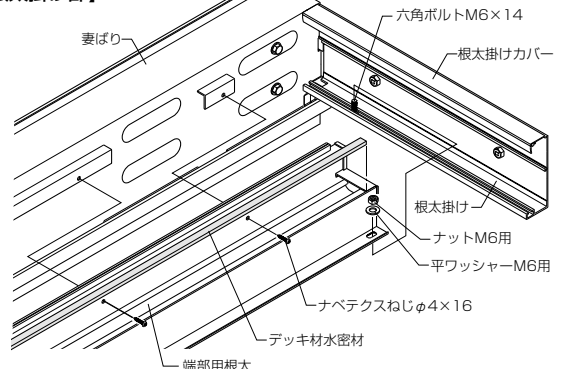


■端部用根太の取付け詳細

【前桁部】

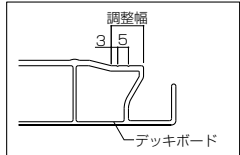


【根太掛け部】

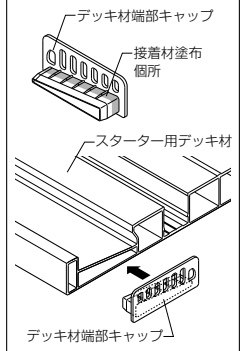


7 デッキボードの取付け

- ①スターター用デッキ材の排水溝両端小口に、デッキ材端部キャップを挿入します。
※デッキ材端部キャップには接着剤を塗ってください。
 - ②デッキボードの向きに注意し、前後(前桁および根太掛け)へ押しつけるようまた左右均等に、取付けてください。
 - ③デッキボードは、すべての端部と根太を必ず指定のねじで固定してください。
 - ④デッキボード連結部の両端部と端部用根太(端部用根太連結用)にφ3.5の下穴をあけ、指定のねじで固定してください。
※ねじ止めは47mm±1mmにしてください。雨どいカバーがねじの頭にあたって浮いてしまいます。
 - ⑤雨どいカバーを端部用根太にセットしてください。
- デッキボードを敷込むときは、調整幅にある2カ所のV溝を目安に幅を調整してください。
※端よりのV溝線を絶対に越さないでください。

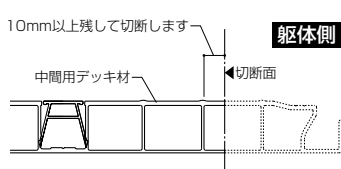


■デッキ材端部キャップ取付け詳細

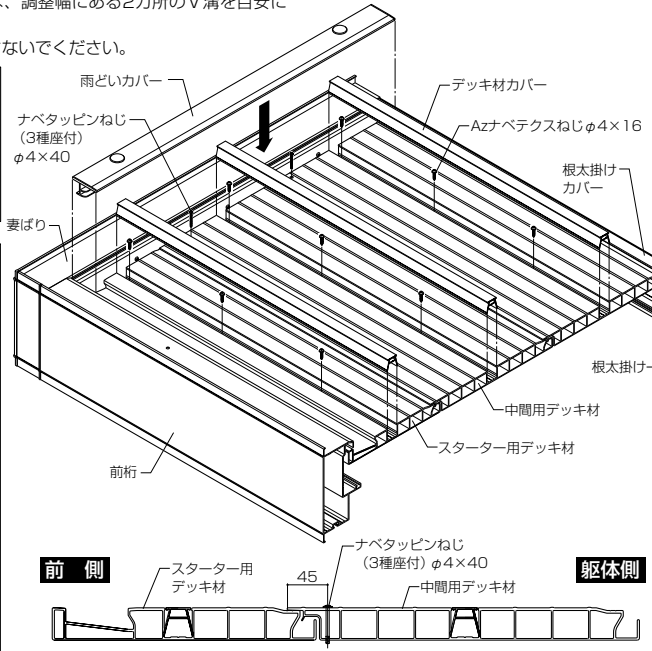
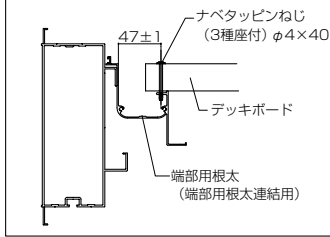


■出幅切詰め時の対応方法

- ①デッキボードを下図にしたがって切断してください。
- ②デッキボード雨受け材に両面テープを張付けて、デッキボードに取付けてください。



■端部用根太(端部用根太連結用)およびデッキボード取付け詳細



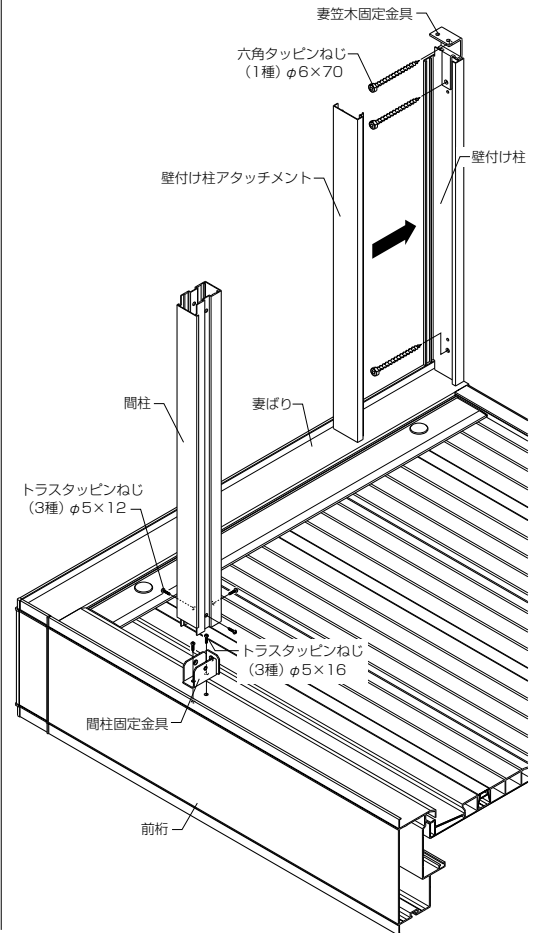
8 壁付け柱・間柱の取付け

■壁付け柱の取付け

- ①壁付け柱を妻ばりの上にセットし、垂直を見て固定してください。
- ②妻笠木固定金具を壁付け柱の上にセットし、壁付け柱の穴に合わせて固定してください。
※下穴(φ4.3)にコーキング材を充てんしてください。
- ③縦格子タイプの場合、壁付け柱アタッチメントを、壁付け柱にはめ込んでください。

■間柱の取付け

- ①桁に間柱固定金具を固定してください。
- ②縦格子以外の面材を使用する場合は、桁のボンチング位置にφ4.5の下穴をあけ、間柱固定金具を取付けてください。
- ③間柱を間柱固定金具に差込み、固定してください。



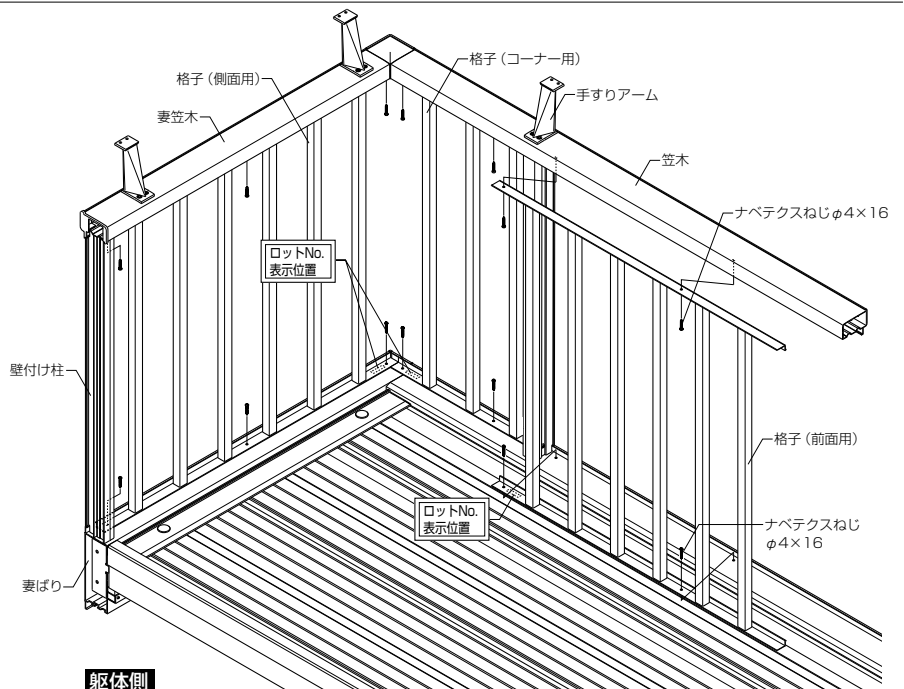
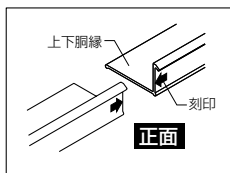
9 笠木・格子パネルの取付け

■笠木の取付け→構造説明図参照

- ①笠木に笠木コーナブロック、妻笠木キャップ、間柱固定金具を取付け、笠木と妻笠木を一体に組立てます。
- ②笠木を間柱および壁付け柱に差込み、固定してください。

■格子パネル(縦格子)の取付け

- ①格子パネル(側面用)を組込みます。
 - ②格子パネル(コーナー用)および(前面用)を組込みます。
 - ③格子パネルを桁、妻ばりおよび笠木に固定してください。
- ※間口2間用の格子パネル(前面用)は2分割になっております。上下胴縁の矢印を突き合わせて取付けてください。
- ※格子パネル(コーナー用)には左右があります。上下胴縁の矢印を格子パネル(側面用)側へ向けて取付けてください。

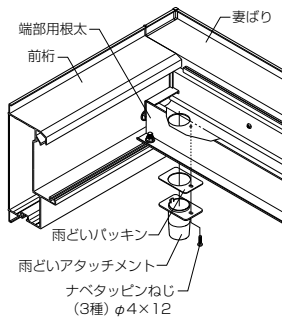


10 手すりの取付け→構造説明図参照

- ①笠木に手すりアームを取付けます。
- ②手すりに手すりコーナブロック、手すりキャップを取付け、手すりと妻手すりを一体に組立てます。
- ③手すりを手すりアームにセットし、固定してください。

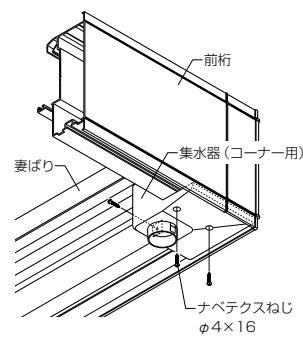
11 雨どいの取付け

- ① 端部用根太に、雨どいアタッチメントをはめ込みます。
※雨どいアタッチメントに、パッキンを張付けてください。

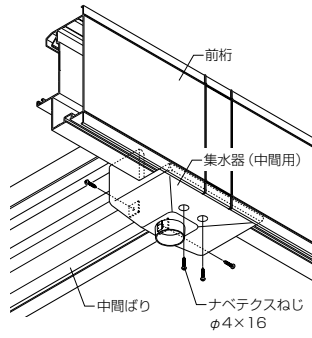


- ② 集水器を図のように妻ばり(中間ばり)にセットし、固定してください。

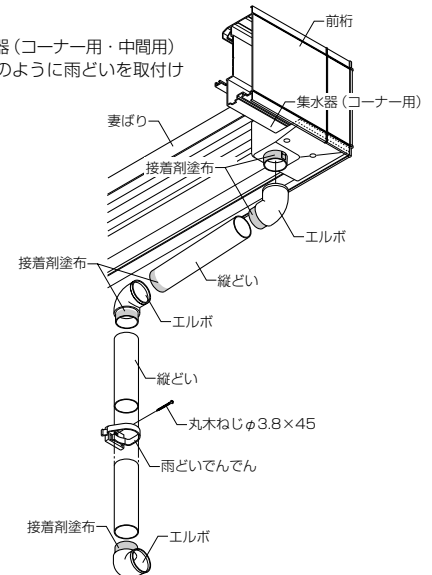
【妻ばり部】



【中間ばり部】



- ③ 集水器(コーナー用・中間用)に図のように雨どいを取付けます。

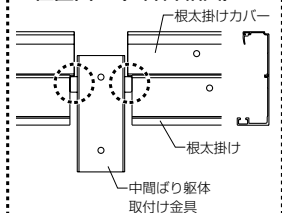


12 連結タイプの取付け

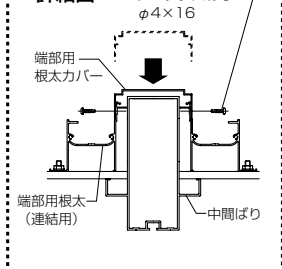
■床周りの取付け

- ① 中間ばり躯体取付け金具をC部の要領で位置出しして固定します。
- ② 中間ばりを中間ばり躯体取付け金具に差込み、固定してください。
- ※中間ばりと躯体の接合部に、コーキング材を充ててください。
- ③ 中間ばりの長穴に、穴ふさぎシール(ボルト部用)および(長穴用)を張付けてください。
- ④ 前桁を中間ばりに固定後、中間ばりエンドキャップを取付けます。
- ※前桁と中間ばりの接合部に、コーキング材を充ててください。
- ⑤ 端部用根太(連結用)にデッキ材水密材を張付けます。
- ⑥ 端部用根太(連結用)を中間ばりに寄せて、前桁と根太掛けに仮固定します。
- ⑦ 根太掛け連結カバーを、根太掛けの連結部にセットしてください。
- ⑧ 端部用根太カバーを端部用根太にかぶせて固定した後、仮固定していたナットを本固定してください。
- ※端部用根太カバーで、根太掛け連結カバーを押さえてください。
- ⑨ デッキボード取付け後、雨どいカバーをセットしてください。
- ⑩ 根太掛けと根太掛け連結カバーの接合部、および躯体との接合部に、コーキング材を充ててください。

■中間ばり躯体取付け金具の位置出し(C部詳細図)

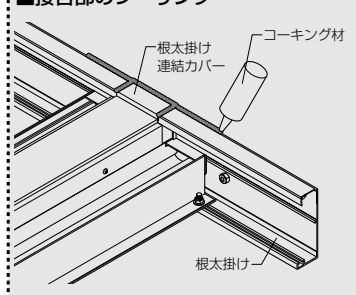


■端部用根太カバーの取付け詳細図



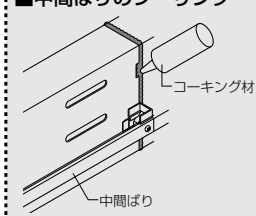
▲注意

■接合部のシーリング

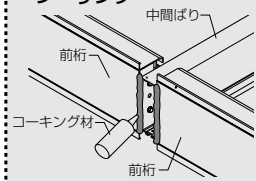


▲注意

■中間ばりのシーリング



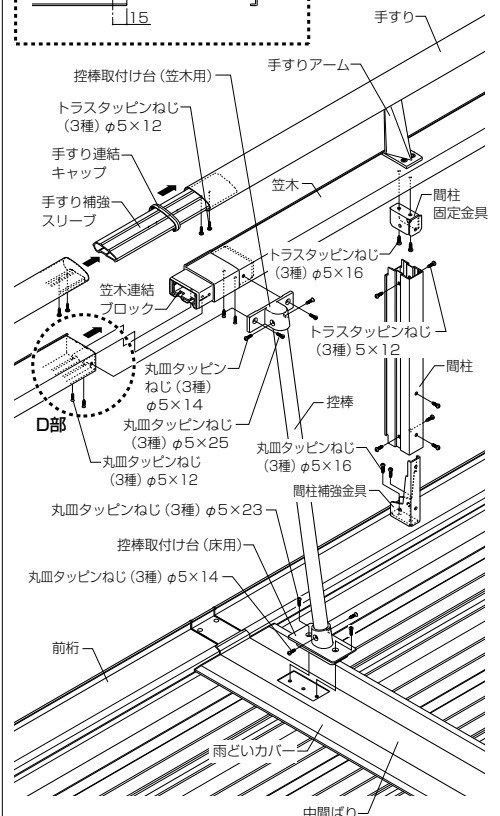
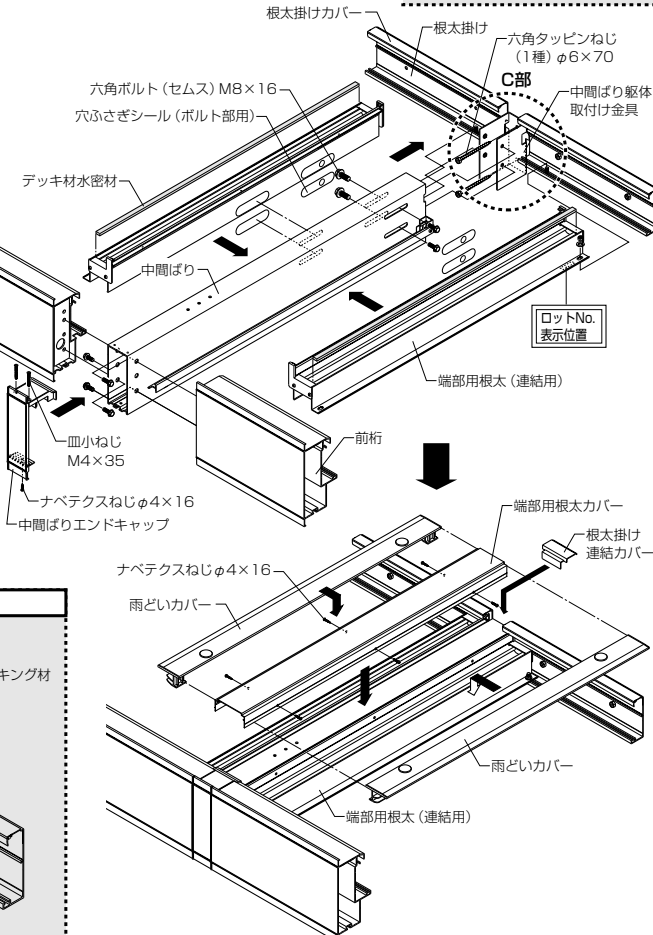
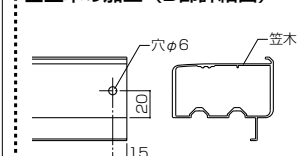
■前桁中間ばり接合部のシーリング



■手すり周り控棒の取付け

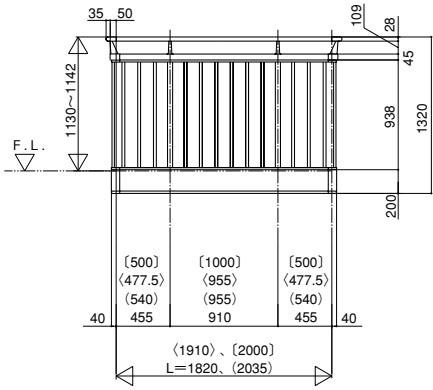
- ① 桁に間柱補強金具を固定します。
- ② 連結用間柱を間柱補強金具に差込み、固定してください。
- ③ 笠木の連結側端部に、左右ともφ6の穴をあけます。
- ④ 笠木に笠木連結ブロック、手すりアーム、間柱固定金具を取付け、間柱に固定します。
- ⑤ もう一方の笠木を笠木連結ブロックに差込み、固定します。
- ⑥ 手すり連結キャップを通した手すり補強スリーブを手すりに挿入し、固定します。
- ⑦ もう一方の手すりに手すり補強スリーブを差込み、固定します。
- ⑧ 手すりと手すりアームを固定してください。
- ⑨ 控棒に控棒取付け台(笠木用)・(床用)を取付け、笠木および中間ばりに固定してください。

■笠木の加工(D部詳細図)

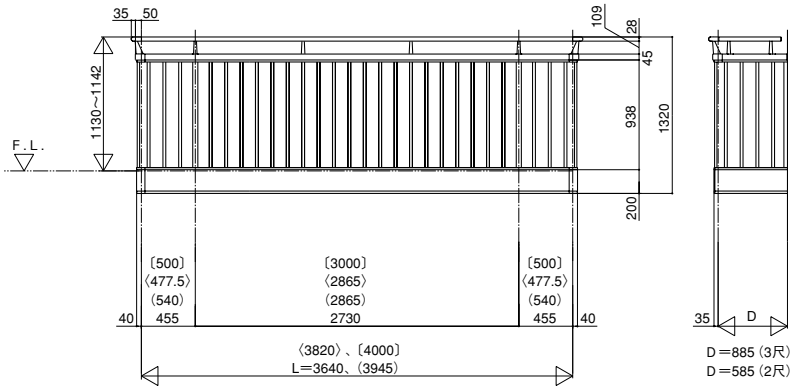


■ 姿図

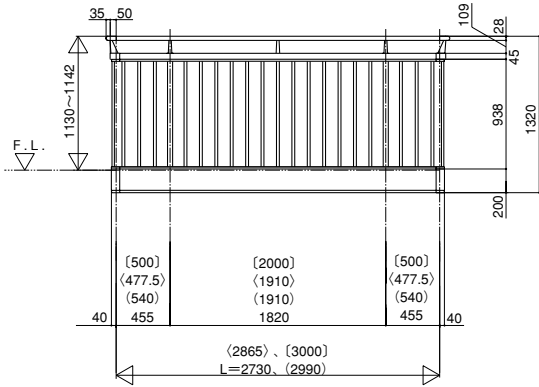
● 1.0間



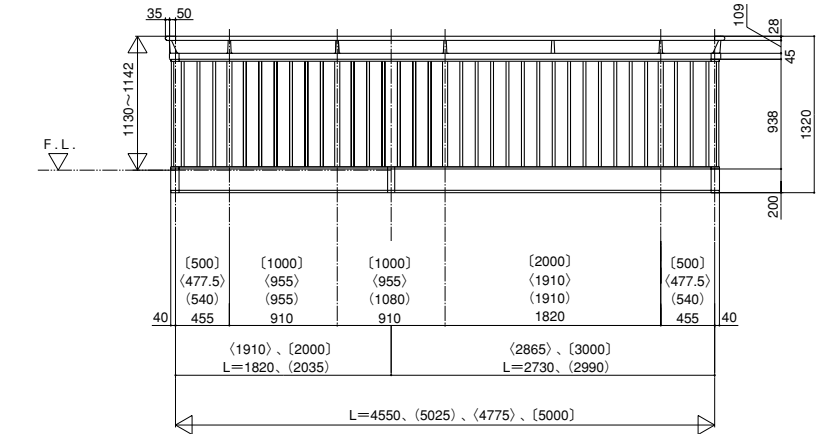
● 2.0間



● 1.5間



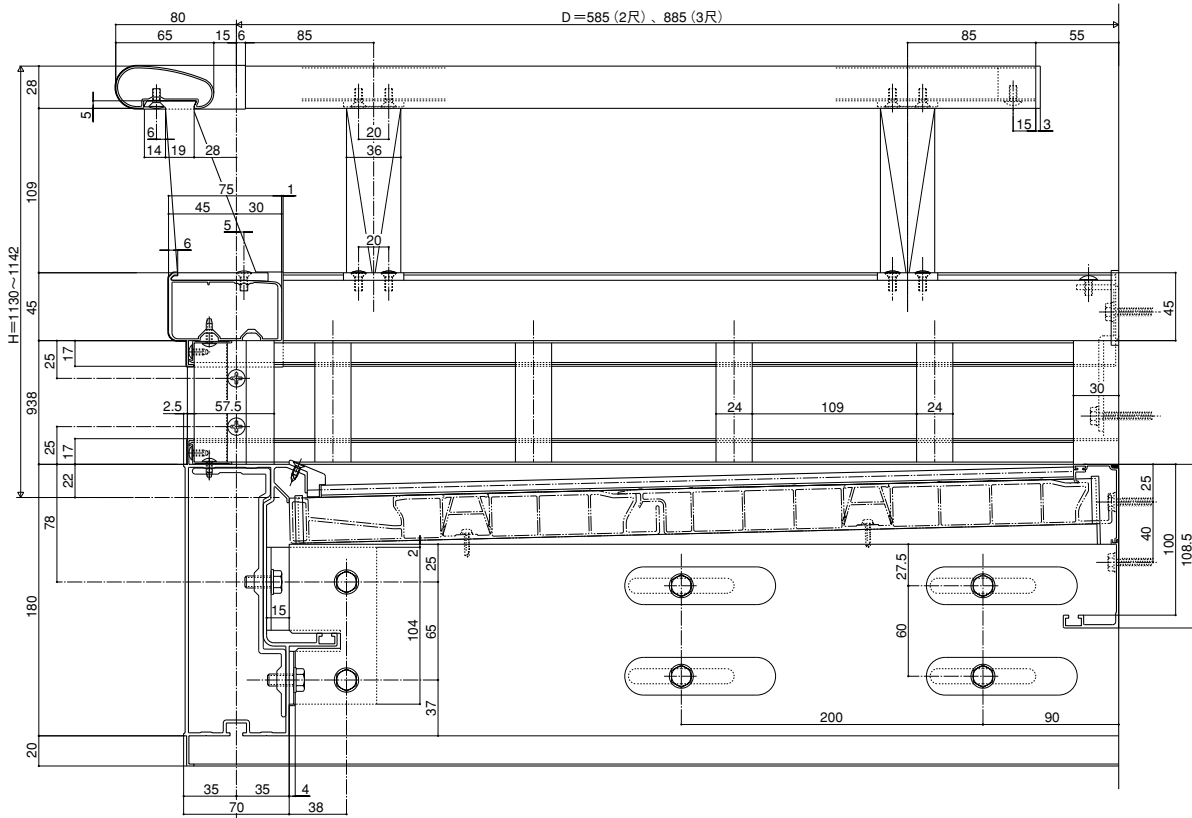
● 連結タイプ 2.5間



() 内寸法はメートルモジュール
< > 内寸法は九州・四国間
() 内寸法は関西間

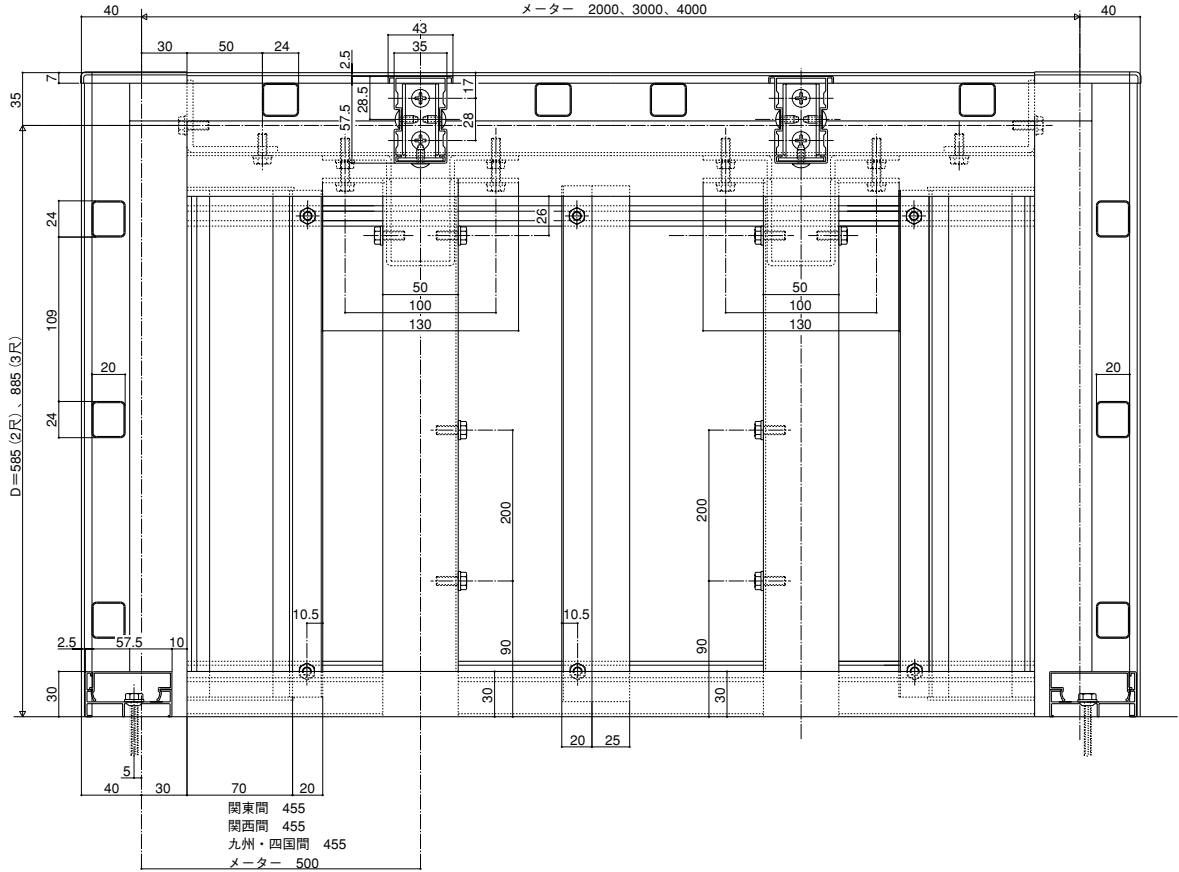
■ 納まり図

■ 縦断面図



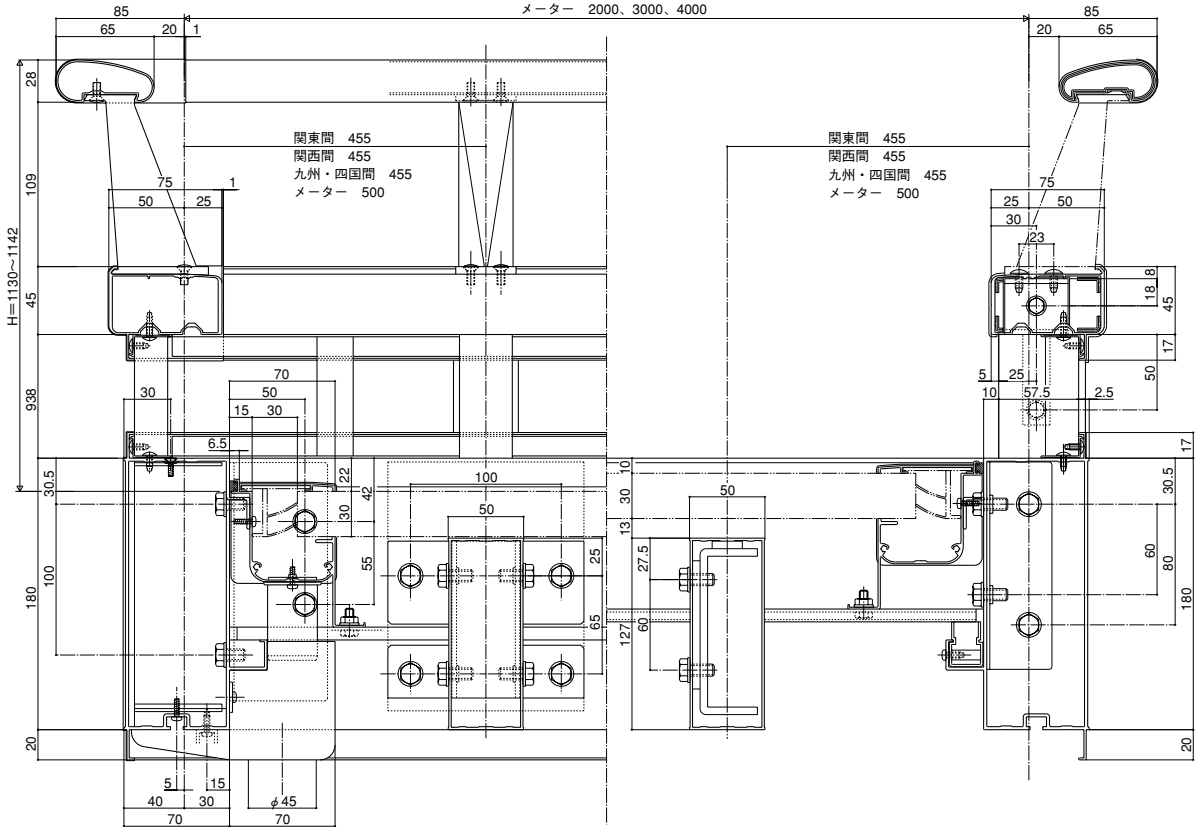
■平面図

L=関東間 1820、2730、3640
 関西間 2035、2990、3945
 九州・四国間 1910、2865、3820
 メーター 2000、3000、4000

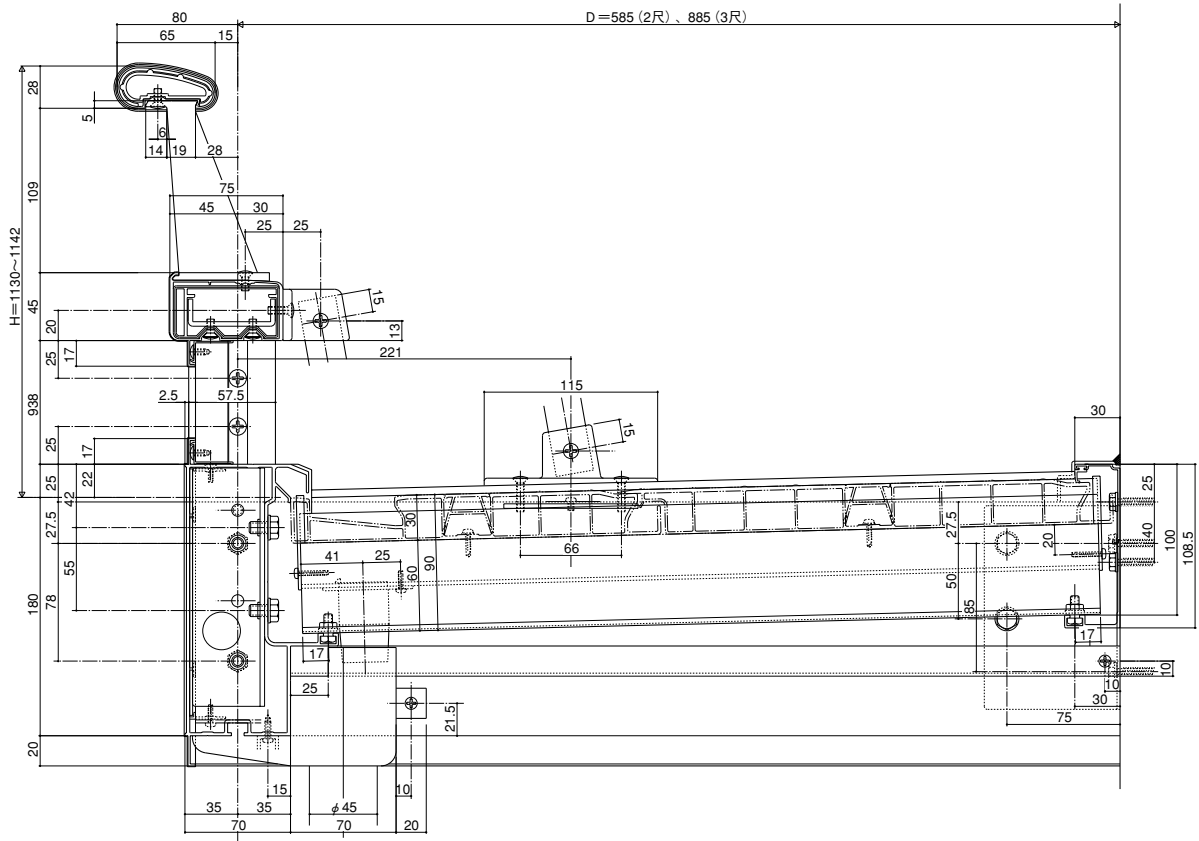


■断面図

L=関東間 1820、2730、3640
 関西間 2035、2990、3945
 九州・四国間 1910、2865、3820
 メーター 2000、3000、4000



■縦断面図 (連結タイプ)



■断面図 (連結タイプ)

